

## SONIC ORIGINAL TURBO J-BASS 2 DOMESTIC (METRIC)

“ターボ・J・ベース・2”は、ノーマル・ジャズ・ベースの外見はまったく変えないまま、しかもオリジナルのサウンドを損なわないまま、こころ一番という時に図太いパワーを得られるベースに変身させるオリジナル・サーキットです。プリアンプではありませんので、電池は不要です。取り付けることにより、トーン・ノブはプッシュ・プル式のスイッチとなり、押してある時はノーマル状態、引いた時にターボ・オンとなります。もちろん回せばトーン・コントロールとして機能します。ヴォリュームとトーンにはSonicフルアップ・ポットを使用していますので、フルテン時にはヴォリュームとトーンが完全にバイパスされ、クリアな抜けが得られます。

ターボがオフの時は全くのノーマル（普通のジャズ・ベースと同じ）です。この状態で従来通りのシングル・コイル・サウンドを出すことができます。トーン・ノブを上引いてターボをオンにすると、2つのシングル・コイル・ピックアップがシリーズ（直列）で接続され、ひとつのハムバッキング・ピックアップとして機能します。この“シリーズ”がミソで、パラレルでミックスした場合（通常のフル・ヴォリューム）と違い、サウンドは確実に太くパワフルに変化します。ジャズ・ベースのピックアップは普通それぞれ逆磁極なので、ノイズ・キャンセル効果も得られます。

ターボ・オン時のヴォリューム・コントロールは手前側（ピックアップに近い方）のヴォリュームで行います。2番目のヴォリュームはこの時は機能しません。トーン・コントロールはターボのオン・オフに関係なく使用できます。

### ★取付方法★

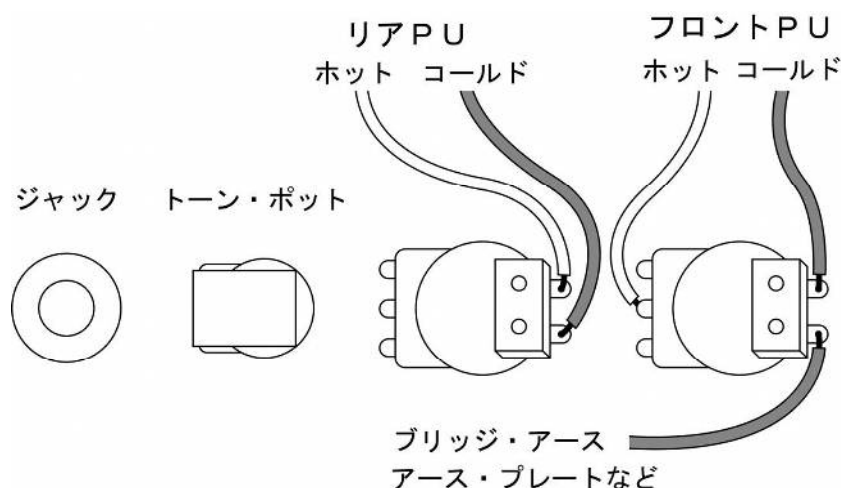
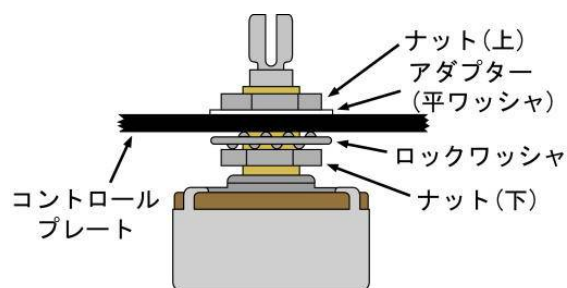
①ピックアップからの線（合計4本）、ブリッジ・アースの線のハンダ付けを外し、オリジナルのポット及びジャックをコントロール・プレートから取り外します。各線の付いていた場所をマークしておく間違いを防げます。

②ターボ・J・ベース・2の各パーツをコントロール・プレートに取り付けます。ポットの取り付けには右の図のようにナットやワッシャを使用してください。

③各ピックアップからのワイヤー及びアース・ワイヤーを右の図のようにハンダ付けします。

④コントロール・プレートをボディに取り付ける時に、ワイヤーをはさまないように注意して下さい。

⑤インチ・サイズのネジ止めタイプのノブ（フェンダーUSA純正の7角ノブ）を使用する場合は、別売のシャフト・スリーブをご使用ください。



**注意**：取り付けに自信がない場合は、販売店にご相談ください。ベースにより取付穴の寸法が異なります。フェンダーUSAのジャズ・ベースの場合はインチ・サイズ対応のUSAバージョンTJ-201をお買い求め下さい。また取り付けるベースによっては改造が必要な場合があります。販売店やリペア・ショップなどにご相談ください。

株式会社ラムトリック・カンパニー  
〒332-0012 川口市本町4-14-5  
TEL:048-224-7915 FAX:048-224-7928  
<http://lumtric.com>